

学校だより



市川市立平田小学校

～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

いなほ
稲穂

学校教育目標

夢をもち、たくましく生きる
子どもの育成

No.4

令和5年4月25日

校長 蜂須賀 久幸

<https://ichikawa-school.ed.jp/hirata-sho>

四つ葉のクローバーへ込めた願いと学校経営

学校だよりの名称『稲穂』の文字の下方にある「共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る」という部分が年々変わっていることにお気づきの方は多くはないかもしれませんが。昨年度は「共に未来を創る」の部分が「そして共に幸せ」でした。ただ幸福感に浸るだけではなく、その上に立って未来へのアプローチを続けていくことが大事だと思っています。

この言葉は、児童にだけスポットを当てた学校経営の基本方針ではありません。「共に」に込めた願いは、教職員や保護者、地域の方々皆を対象とし、大人子供関係なく、一緒に創り上げていくことをイメージしています。これを「共学」「共育」「共感」「共創」という文字にして四つ葉に埋め込みました。四つ葉のクローバーは「幸せ」の象徴ですから…。



前号で“ぜひ力を入れたいことの一つが清掃活動、中でも「トイレもきれいな学校づくり」です。”と記しました。浮き彫りとなった課題の解決や克服は必要ですし、成果といえる面を継続・発展させることも大事です。そこで、学級懇談会資料でも触れましたが、今年度の経営重点の中からピックアップしてお伝えします。

確かな学力の育成

- 個別最適な指導と少人数指導の充実による基礎学力の引き上げ
- アナログとICT機器の融合

豊かな心の育成

- 知的欲求を呼び覚ます授業から派生する家庭学習
- 違いを認め、互いを尊重する心をはぐくむ道徳教育の充実
- 子供の読書活動を保護者に可視化
- 清掃指導の徹底（トイレもきれいな学校）

健やかな体の育成

- 指導者自らが楽しいと感じる体育授業の充実
- 子供目線に立った安全点検や避難訓練（当事者意識の醸成）

信頼される学校づくり


- 情報発信に対する双方向性の構築
- 地域協力者の拠点づくりと教職員との交流

こうしたことを実現するために何をするのか。「清掃活動」を一例として簡単に説明します。昨年度までは感染症対策のために、給食後の時間帯を昼休みとする学年と清掃をする学年に分けて、校庭等に子供が集中しないようにしました。しかし、掃除をしている学年の脇で走り回っている学年があれば掃除にも身が入りません。結果疎かになってしまっていたので、全校一斉で清掃して意識を高めるとともに、5分間延長して時間確保もして、子供たちが楽しみにする週2回のロング昼休みを削らないようにしました。一方で業間休みについては休憩時間ととらえ、5分短縮しました。実際に1学期間取り組んでみて効果の検証をしたいと考えています。





- 学校徴収金引き落とし → 5/2
 - 第八中学校体育祭 → 5/27
- ※丸数字は学年を表します

1	月	交通安全教室①、自転車教室③④	19	金	運動会準備 下校 13:30①～④ 14:30⑤⑥
2	火	学校徴収金引落日	20	土	運動会(弁当) 下校 13:00①～④ 14:30⑤⑥ ★
8	月	運動会練習開始 	21	日	運動会予備日(土日雨天の場合授業日)
9	火	内科検診③⑥ 租税教室⑥	22	月	振替休業日
10	水	心電図①④、蟻虫①、委員会、SC相談日	23	火	たんぼぼ面談週間(～31日)
12	金	内科検診⑤④⑥ 尿検査一次	25	木	歯科検診①②④⑥
16	火	内科検診①⑥	26	金	70周年記念航空写真撮影
18	木	内科検診②④	30	火	こころの劇場観劇⑥

- ★運動会について *今年度は全校一斉で行い、午前中に終了できるようにします。
 *教室で児童だけで食事後下校します。5年生以上は午後に係の片づけをします。
 *演技・競技をする学年の保護者を優先して応援場所の入れ替えを行う予定です。



積立金に関する見直しについて

これまでは、4年生で市川市少年自然の家での宿泊があったことから、5年生の林間学校や6年生の修学旅行・卒業関係も見据えて、4年生がスタートしてから積み立てを開始してきました。家庭の負担軽減を考慮して、毎月少しずつ徴収しておりましたが、かかった費用を一括徴収する方法に切り替え、積立金を廃止することとします。これに伴い、来年度以降も同様の対応となりますので、全家庭にお知らせします。このことについて、4年生の保護者の方々には学級懇談会前に教頭から説明をさせていただいています。

なお、すでに積み立てている5・6年生については、金額の見直しをしながらも従来どおり毎月引き落としを継続します。

1 変更理由

- * 金融機関において同じ名義で複数口座を開設することが困難となっていること。よって今後、継続して通帳作成することができなくなる可能性が極めて高いこと。
- * 転出入がある場合や当日欠席あるいは活動の一部不参加といった不規則なケースなど、出入金が複雑化するとともに、何パターンもの返金等が発生し得ること。
- * 旅行者によっては、学校を介さず個別に現金振込(コンビニ払い等)ができ、多様なケースに対応することが可能であること。
- * 年度をまたぐ会計処理が複雑となり、職員の大きな負担となっていること。

2 およその金額

第4学年	グリーンスクール(泊なし)	3,000円程度
第5学年	林間学校(7月実施)	30,000円程度
第6学年	修学旅行(11月実施)	33,000円程度
	卒業関連費用	15,000円程度



※金額はあくまでも目安です。